

E. 青少年奉仕委員会 奨学会委員会

委員長 高張 秀人
副委員長 根岸 優介
委員 丹羽 祐而
平川 香織
秋川 真理

《テーマ》

「小さな一歩を、数多く」

《方針》

会長テーマ“実践するクラブ”を軸に“青少年への支援充実と発展”を意識して取り組みます。当クラブは、中学校スポーツ大会と高校生奨学金を2大看板とし継続してきました。しかしながら中学校スポーツ大会は、開始当初の目的が達成されたこと、学校側の厳しい環境変化により終了となりました。新たな活動の検討が急務となりますが、大きなものを意識せず、小さな活動を増やして育てていきます。また高校生奨学金においては、学校側の責任者転勤などにより趣旨をしっかりと理解していない学校が散見されており、今一度理解を得ることや今後への仕組みづくりが必要と考えます。

《活動計画》

・高校生奨学金は、学校側へ方向性を再確認する資料や機会を作るとともに、お金だけではなく心が繋がれるよう検討する。

7月～8月:年間スケジュール策定と資料作り

8月:訪問(ロータリー、札幌手稲RC、奨学金事業の経緯や説明など)

9月:第2回支給(笑顔の動画撮影など予定)

2月:第3回支給と報告(例会への参加予定)

・ローターアクトを作ることができるか、様々な課題を1つずつ整理し検証する。

9月まで:ローターアクトにヒアリング(規模、対象者、予算、活動内容など)

12月まで:当クラブへの課題

6月まで:課題の対応確認

・小さくても良いので、子供たちと共に活動できることを検討する。

9月まで:委員会で案の提出

12月まで:案からの企画検討